



学校のめあて

心豊かでたくましく

自ら学んで未来を創る

薬物乱用防止教室

11月30日(木)6校時、5・6年生が薬物乱用防止教室で、琢磨律儀先生(学校薬剤師)から、薬物の害について具体的なお話を聴きました。問題となる薬物3種(有機溶剤、市販薬、違法薬物)の特徴や、それによって引き起こされる3症状(興奮、抑制、幻覚)について詳しい説明がありました。そして、危険な薬物を1回でも使ってしまうと、生涯、何らかの影響が残り、そこから一人では抜け出すことはほとんど不可能で、人生を台無しにする危険なものだと教えていただきました。万が一、薬物の誘いがあった場合は、『きっぱり断り、すぐにその場を立ち去ること』が大切です。誘いを断るヒントはアイメッセージ「私は使いたくない」「私は健康をたいせつにしたい」と「私」を主語にして気持ちを伝える”ことで、薬物から自分の身を守ってほしいと思います。



スポーツタイム

下の写真は、11月30日(木)の朝のスポーツタイムの様子です。全校生が音楽に合わせて運動場を走りました。スポーツタイムは、子どもたちの体力向上とともに、生涯にわたって運動しようとする気持ちの育成をめざして実施しています。

12月1日(金)の校内マラソン大会に向けて、各自が目標タイムを決めて取り組んでいます。子どもたちは、どうしてもマラソン大会の順位を気にします。よい順位をとろうと目標を立てることは悪いことではありませんが、大事なのはその目標に向かってどのように取り組んでいくかです。特に持久走という運動は、自分の心を育てるという意味においてよい学習です。体力の育成はもちろんですが、身体も心も強くなってほしいと思います。子どもたちが自分の目標を達成できるように、いろいろな面でのサポートをよろしくお願いします。

